

# シャガ Iris japonica ●●



花のない季節も美しい。

シャガは日本各地の低地や人里近くの湿った森林に普通に見られる、常緑多年草です。春に茎を斜めに伸ばして、その先に白地に青い斑点が入る花を多数咲かせます。花は短命で一日でしぼんでしましますが、次々と新しい花を咲かせます。

長い地下茎を伸ばし、その先に芽をつくってふえるので、大きな群落をつくります。花の咲いていない時期もすらっとした葉姿が美しく、庭園や生垣の下草に利用されます。

## ■シャガ アヤメ科

**MB4010** ¥18,500/56pot(税抜き・送料込)  
10.5cm/1pot (2020.7現在)

分類	常緑多年草
耐寒性/耐暑性	寒：普通 暑：強い
水	普通(表土が乾いたらたっぷり)
日照	日陰～半日陰

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期				■	■							
植え付け		■				■			■			
肥料						■						

## □メンテナンス

花茎切り：花が終わった花茎を切り取ります。タネはできないので放置しても実用上は差し支えありません。

株分け：植え替え時に株を分けます。3～5芽で1株になるようにハサミで切ります。



※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。

# ジューンベリー・リージェント

## Amelanchier alnifolia 'Regent'



世界最小のジューンベリーです！

樹高150cm程度とコンパクトな矮性ジューンベリー。（出荷時は高さ20cm～30cm程度）小型なので草花との植栽にも向き、30cmほどの低木のうちからたくさん実が付き、甘みの強い改良新品種です。

丈夫なので育てやすく、鉢植えにでの管理も手間がかからず楽に栽培できます。

欧米ではお庭に最適の木とされています。春には白く細長い花が美しく、6月には深紅色の果実が鈴なりに実ります（1本で実を付けます）。果実は生食のほか、ジャムや果実酒に最適。

### ■ジューンベリー・リージェント バラ科

**MB3533** ￥26,400/10ポット(税抜き・送料込)

(2020.7現在)

分類	落葉低木
耐寒性/耐暑性	強い
水	やや乾燥に弱い
日照	半日蔭～日向向き



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期												
果実												
剪定												
肥料												

### □メンテナンス

植え付け：植え付けは冬におこないます。水もちのよい土を好みますが、基本的に用土は選びません。よほど極端に水はけがよかつたり、極端に水もちがよすぎないようならば大丈夫です。鉢植えであれば果樹用の土や一般的な培養土でも○。

剪定：伸びすぎた枝を切る程度（夏～秋）  
剪定でさらに低くできるので草花との植栽にも向いています。

水やり：鉢植えの水やり…土が乾いたら水をしっかりとやってください。ジューンベリーは湿っぽい土にも強いですが、庭植えの水やり…庭植えした場合は、植え付け直後の二週間は水をしっかりとやります。一旦根づいたら水をやる必要はありません。ただし真夏に日照りになり乾燥している場合は水をやってください。



※植物は、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いただけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や肥料など、適切な処置を施して下さい。

# ヒメツルニチニチソウ Vinca major ●●



土を選ばずよく育ち、育てやすい植物。

ツルニチニチソウは、春から夏にかけて清楚な青紫色の花を咲かせます。繁殖力旺盛で、半日陰でもよく育ち群生していくので、グラウンドカバーに最適です。

茎の伸び始めは立ち上がっていますが、やがて横に倒れるように匍匐しはじめます。茎を切ると、切口から白い乳液が出ます。

株いっぱい花を咲かせるようなことはなく、花期に少し咲く程度で、条件が悪いと全く咲かなくなることもあります。

## ■ヒメツルニチニチソウ キョウチクトウ科

**MB4100** ¥13,200/40pot(税抜き・送料込)  
9.0cm/1pot (2022.4現在)

分類	常緑つる性低木
耐寒性/耐暑性	寒：普通 暑：強い
水	乾燥を好む
日照	半日陰~日当たり



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期												
植え付け												
肥料			元肥			追肥(鉢)						

## □メンテナンス

切り戻し：つるの伸びが速く、広がりすぎるときは、不要な部分の切り戻しや間引きを行います。また、斑入り品種から緑葉の枝が出た場合(先祖返り)は、早めに切り取ります。

ふやし方：株分け…つるが土に根を下ろしていたら、そこから切って苗にするのが簡単です。

さし芽…たくさんふやしたい時は、初夏に伸長が止まって茎が堅くなったところ、先端を切ってさし芽用土にさします。

※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。

※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。



# ハツユキカズラ Trachelospermum ●●



白とピンクの葉は新芽です。

ハツユキカズラは成長がゆっくりで、コンパクトにまとまるので扱いやすく、寄せ植えやハンギングバスケット、グラウンドカバーなどに多用されています。葉に白い斑が入りそこから「ハツユキ（初雪）カズラ」の名前がありますが、新芽の時には赤みの強い淡いピンク色で徐々に白みが強くなり、次いで白と緑色の斑点が混ざった姿になり最終的に緑一色になります。それぞれの生長段階の葉が混ざった形で生長していくので春～秋にかけては非常にカラフルで美しいです。緑色の葉は秋～冬に紅葉します。

## ■ハツユキカズラ キョウチクトウ科

**MB4110** ￥17,600/40pot(税抜き・送料込)  
9.0cm/1pot (2020.7現在)

分類	常緑つる性低木
耐寒性/耐暑性	寒：普通 暑：強い
水	普通(乾いたらたっぷり)
日照	半日陰～日当たり



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期						■						
植え付け				■	■	■				■		
肥料				■	■	■				■		



## □メンテナンス

剪定：形が崩れたら切り戻して形を整えます。切り戻す事で新芽が出て、葉の斑がきれいに発色します。花を楽しみたい場合は、花後の剪定のみ行って下さい。また、緑葉だけの枝が出たら（先祖返り）枝ごと切ります。

ふやし方：さし木…6月～8月上旬に行います。枝を先端から5～10cmの長さで切り、赤玉土小粒か、鹿沼土小粒などにさします。秋には発根した苗を鉢上げできます。

とり木…伸びたつるが土に接すると節から根が出るので、それを掘り取ってふやすこともできます。庭植えであれば、つるに軽く土をかぶせて発根を促してもよいでしょう。

※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。

※お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。

# 斑入りフッキソウ Pachysandra terminalis ●●



「都会の緑化」で大活躍！

北向きの日陰など、他の植物の育ちにくい所でも平気で育つ性質の強さがウリです。日本の山野で普通に見ることが出来ますが、その性質の強さから高層ビル群の谷間の緑地帯や植え込みなど、都市緑化にも一役買っています。

普通のフッキソウと比べると葉はやや小型でややよじれたような形になります。

## ■斑入りフッキソウ ツゲ科

**MB4070** ￥17,600/40pot(税抜き・送料込)  
9.0cm/1pot (2020.7現在)

分類	常緑小低木
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：強い
水	湿潤、乾燥に弱い
日照	日陰～半日陰



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期												
植え付け												
肥料												

## □メンテナンス

刈り込み：草丈を低くしたいときは、茎の先端を軽く刈り込んでおきます。周囲に広がるので、不要な部分は抜き取るか刈り込みます。

ふやし方：株分け・さし木でふやすことができます。株分けは4～5年に1回、一株に5～6芽付くように地下茎を切り分けます。



※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。



山菜として古くから食されています。

ツワブキは海沿いの草原や崖、林の縁に見られる常緑の多年草で、葉は革質でつやがあり、円く直径20cm前後あります。新芽は茶色の綿毛に包まれていますが、成長につれて取れていきます。地下には短いワサビ状の根茎が連なり、大きな株になります。花は株の中心から出て、寒い時期に先端に10～30輪ほどのキクに似た、花径3cm前後の黄色い花を咲かせます。

1年中庭に彩りを添える植物として古くから親しまれています。

### ■ツワブキ キク科

**MB4040** ¥18,500/56pot(税抜き・送料込)  
10.5cm/1pot (2020.7現在)

分類	常緑多年草
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：強い
水	鉢：普通(表土が乾いたらたっぷり) 地植：不要
日照	明るい日陰



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期												
植え付け												
肥料												

### □メンテナンス

枯れ葉取り：枯れ葉は取り除いて美観を保ちます。

花茎切り：タネをとる目的がないときは、花が咲き終わったら花茎を切り捨てます。



※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。



紙やすりや爪を磨きにも使用されていたトクサ。

日本では中部地方より北の山間などに自生しています。地下茎があり、そこから地上に向けて茎を直立させます。

湿地性の植物で、乾燥にも耐えますが、強い乾燥に合うとそのままカリカリになって枯れてしまいますので、水が切れないようにしましょう。夏の強い直射日光に当たると傷んでしまいます。夏に半日陰になるような場所が無ければ、最初から半日陰の場所で管理するようにします。

## ■トクサ トクサ科

**MB4050** ￥36,900/56pot(税抜き・送料込)  
10.5m/1pot (2022.4現在)

分類	常緑多年草
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：普通
水	普通(表土が乾いたらたっぷり) 冬は乾燥気味に
日照	明るい日陰

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期												
植え付け												
肥料												

## □メンテナンス

ふやし方：株分け／地上の茎を数本付けた状態で地下茎を切り分けます。丈夫な植物なので地上の茎が2～3本付いた状態で小分けした地下茎でも充分根づきます。作業は春～秋の生育期間ならいつでも可能です。

## □ご注意

◎越冬は0度以上で。自生地は本州中部から北海道までと寒さには強いですが、霜に当たると根まで枯死することもあります。

◎地下茎で繁殖するので、他の植物の方まで根を伸ばし、そこからどんどん地域を占領してしまいます。そのため、根の侵入を防ぐ防根シートを根に巻いてから植栽することをお勧めします。

このように地下茎から繁殖するは、タケやササが有名です。



※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。

# クリーピングタイム(桃花)

Thymus serpyllum ●●



見ためもかわいいハーブです。

横へと広がる力がすごいです。

夏は暑さで弱ります。

また、冬には寒さで地上部が半常緑となり休眠状態となる場合もありますが、耐寒温度はマイナス20度とかなり強く、根は健全な状態で冬を越します。

そして春にはまた新芽を吹きます。

■クリーピングタイム(桃花) シソ科

**MB4121** ¥22,500/12枚入り(税抜き・送料込)  
25cm×25cm/1枚 (2016.04現在)

分類	常緑小低木/常緑多年草
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：やや弱い
水	水控え目(過湿に弱い)
日照	日向

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期												
植え付け												
肥料	特に必要なし											

## □メンテナンス

植え付け：酸性土壌が苦手ですので、植え付けは土に石灰を混ぜて中和させます。用土は市販されているハーブの土か、花と野菜の土(培養土)に川砂を混ぜて水はけをよくします。

刈り込み：真夏の過湿に弱いので、梅雨前に地上部を5～10cm程度残して刈込んでください。梅雨前に刈り込まないでいると葉っぱが枯れこんできます。

別名：ヨウシュイブキジャコウソウ



※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。

※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。



# アジュガ Ajuga reptans ●●



シェードガーデンに最適です。

アジュガはアジアの温帯から熱帯にかけて約40種類が分布するシソ科の草花です。常緑の多年草で冬にも葉は枯れずに残り、春に花を咲かせます。

ほふく茎でマット状に広がり、春に青紫色やピンク色の花を多数咲かせます。横に広がる性質上、根が浅いので乾燥には弱く、直射日光の当たる場所には向いていませんが、耐陰性があるのでシェードガーデンに植えるとよいでしょう。

## ■アジュガ シソ科

**MB4000** ￥10,600/40pot(税抜き・送料込)  
9.0cm/1pot (2015.04現在)

分類	常緑多年草
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：やや弱い
水	普通(表土が乾いたらたっぷり)
日照	日陰～半日陰



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期				■	■	■						
植え付け			■	■	■				■	■		
肥料				■	■	■						

## □メンテナンス

花がら摘み：花がらは、立ち上がっている花茎のつけ根で切ります。

ふやし方：春または秋に株分けでふやします。ほふく茎から出ている子株を切り離して植えます。



※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。

※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。

※お届け商品は銅葉系です。気温や湿度により銅葉にも濃淡が出現します。

# ヒメイワダレソウ *Lippia canescens* ●●



グランドカバーに最適です。

雑草を駆逐するほどなので、雑草に困っているのであれば、ヒメイワダレソウを植えると雑草が目立たなくなります。草丈は非常に低くグランドカバー向きです。

生長が早く、匍匐（ホフク）で横へと伸びていき、また種でも芽吹きますので凄い勢いで繁茂します。繊細な植物のそばには植えないようにしましょう。

## ■ヒメイワダレソウ クマツヅラ科

**MB4060** ￥22,500/12枚(税抜き・送料込)  
25 x 25(cm)/1枚 (2016.07現在)

**MB4061** ￥8,800/40pot(税抜き・送料込)  
9.0cm/1pot (2020.7現在)

分類	低木(冬は地上部が枯れる)
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：強い
水	乾燥に強い
日照	半日陰～日向



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期												
植え付け												
肥料												

### □ご注意

地下茎で繁殖するので、他の植物の方まで根を伸ばし、そこからどんどん地域を占領してしまいます。

そのため、繁殖をしたくない場合は根の侵入を防ぐ防根シートを根に巻いてから植栽することをお勧めします。

このように地下茎から繁殖するは、タケやササが有名です。

※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※植物の画像は開花時のものとなります。お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。



失敗の少ないコケ類です。

直射日光にも、積雪にも強いスナゴケは、比較的どんな環境にも適応します。都市部などの屋上緑化用の苔としても人気でヒートアイランド現象軽減にも貢献しています。

色は淡い緑で、茎高は3~5cmで直立または斜立し、細かな葉が密に並びます。



## ■スナゴケ キボウシゴケ科

**MB4021** ¥19,800/1㎡(税抜き・送料込)(2022.04現在)

分類	常緑性
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：強い
水	乾燥気味
日照	半日陰～日当たり

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
除草												
植え付け												
肥料												

## □メンテナンス

植え付け：年中植え付け可能ですが、適期は最低気温が0度を下回らなくなつてからの3月~6月頃、残暑が和らいでからの9月~11月です。

1. 庭土に川砂などを多めに混ぜ込み、水はけを良くした後マットを貼り付けます。マットをそのまま貼るのではなく、少し引っ張って面積を広げて苔同士の間隙に若干の間隙を作つてやることで、生長余地ができます。  
※複数のマットを植え付ける時は、マット同士の間隙に1cm程度の間隙を空けるようにして貼っていきます。(間隙は1ヶ月ほどで埋まります。)

2. 土壌にしっかり圧着させた後、上から川砂で目土入れをします。これが重しになり苔を動きにくくすると共に、乾燥から守る役割があります。

3. 目土入れをした後、ジョーロで優しくたっぷりと灌水します。灌水後、再度コテやスコップで圧着させます。

刈り込み：不要

水やり：貼りゴケの場合は2ヶ月程度はできる限り水を切らさないようにしましょう。定着すれば、よほど乾燥する日が続かない限り降雨だけでも問題ありません。

※水圧で苔が動いてしまわないようになるべくジョーロで、ホースでも優しく水をかけます。

※朝の10時から16時まで日の当たる時間帯に水やりをすると蒸れてしまいますので、朝方か夕方以降に水やりをします。

※植物は、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合がありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や肥料など、適切な処置を施して下さい。

# スギコケ Polytrichum juniperinum ●●



和の庭園にはかせません。

茎が直立して細い葉が生えます。その様子がスギのようなのでスギコケと呼ばれます。コケの中ではポピュラーでよく見かけるもので、日本庭園や寺社の庭によく使われる主要な苔です。

乾燥に弱い苔なので、施工する場所は風が吹き込まないように工夫することと土壌の保水力を上げてあげましょう。また、適宜灌水をおこなうことも大切です。

## ■スギコケ

**MB4020** ￥15,400/1㎡※目地込み(税抜き・送料込) (2016.07現在)

分類	常緑性
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：弱い
水	早朝か夕方にたっぷり、乾燥に弱い
日照	半日陰～日当たり



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期												
植え付け												
肥料												



## □スギコケのご案内

乾燥（休眠）状態：葉を大きく閉じて、見た目が赤っぽく変色します。

## □メンテナンス

長くなりすぎた葉は刈り込んで整えます。刈り込んだ葉は、そのまま蒔くと繁殖します。

冬の霜柱でスギコケが持ち上げられないように地表の凍結防止の対策が必要です。

※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。

# タマリユウ *Ophiopogon japonicus* ●●



グランドカバーの代表です。

山野の日当たりの良い草地にはえる常緑の多年草です。株だちとなり地下茎を伸ばして増えます。7～8月頃に10cmほどの花茎を伸ばして淡紫色の花が総状花序に下向きに一列に並んで咲かせます。種子は果実状で丸くつやのある青色に熟します。根の塊状部は薬用となり、解熱・吐き気止め・利尿などに使用されます。

リュウノヒゲの仲間でリュウノヒゲに比べ葉が短く丸まって玉状になるところから名づけられました。

## ■タマリユウ キジカクシ科

**MB4030** ￥15,800/m<sup>2</sup>(税抜き・送料込)  
6枚/m<sup>2</sup> (2020.7現在)

**MB4031** ￥12,300/80pot(税抜き・送料込)  
7.5cm/1pot (2020.7現在)

分類	常緑多年草
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：強い
水	乾燥に強い(乾燥が続く場合は水やり)
日照	日陰～日向

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期・果期							花					果
植え付け												
肥料												



## □タマリユウのご案内

夏の強い日差しまた、コンクリートや金属の近くに植栽しますと日焼けをおこす場合があります。

その際は、日陰の場所に植栽の場所を変更するか、遮光して下さい。

※植物は生き物ですので、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や有機療法など、適切な処置を施して下さい。  
※お届け時期によっては状態が異なりますのでご了承ください。

# ハイゴケ *Hypnum plumaeforme* Wilson



日本全国でみられる苔。

日当たりの良い道端や岩の上、土手、山地、樹幹の下部などで黄緑色のマットをつくります。

日向・日陰どちらでも育ちますが、長時間日光に当たる場所では黄色みを帯び見栄えが悪くなる場合がありますのでご注意ください。

生長が早く、湿度さえあればどのような環境でも育つ性質から、日本庭園から苔玉、盆栽、テラリウムなど幅広い用途で利用されます。

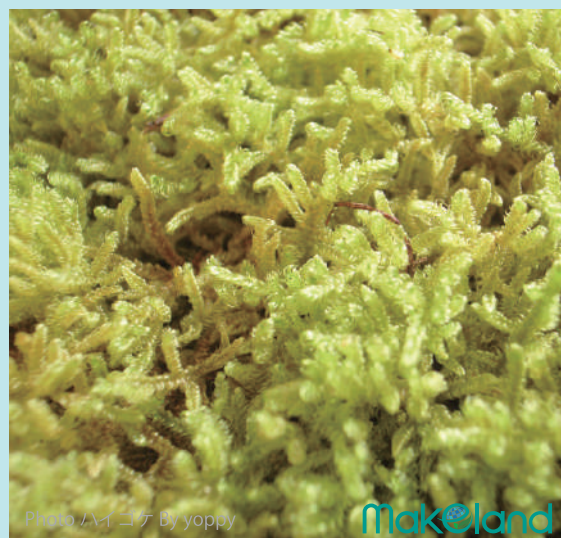
■ハイゴケ ハイゴケ科

**MB4025** ¥26,500/m<sup>2</sup>(税抜き・送料込)

(2022.04現在)

分類	常緑性
耐寒性	強い
水	多湿を好むが乾燥にも強い
日照	日陰～日向向き

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
植え付け												
剪定												



## □メンテナンス

植え付け：水はけと水もちのバランスがよい土を好みます。

### はり苔法

…マット状になっている苔を庭や培養土にそのまま植え付ける方法。地面を平らにならしたら、マットごと土の上に敷いていきます。土と苔が密着するよう、目土を入れ、たっぷり水やりをします。

### まき苔法

…ハイゴケを細かくほぐし、種をまくようにして植え付けていきます。浅い鉢や育苗箱に水はけの良い土を入れ、重なり合わないようにハイゴケを散りばめ、たっぷり水やりをした後は、キッチンペーパーなどを表面に被せて、乾燥しないように注意します。

剪定：横に広がって生長することから、茂って蒸れやすくなります。蒸れ防止にハサミで切ってすき間を空け、風通しをよくします。数年に1回、草丈が5cm位になるよう切り揃えるのも○。

水やり：直射日光の当たらない半日陰で、湿度を保って育てることがポイントです。乾燥には強いですが、あまりにも乾いてしまうと生育が鈍ってしまいます。

除草：根付くまでは雑草をこまめに摘みとってください。ハイゴケは地面から剥がれやすいので、雑草を真上に引き抜きましょう。

※植物は、害虫に被害を受けたり病気になることもございます。見た目が悪いだけでなく、他の植物にも被害が及ぶ場合もありますので、植物や症状に合わせて、薬剤や肥料など、適切な処置を施して下さい。

※植物の画像はお届時期によっては状態が異なりますのでご了承下さい。